

## 地域密着型金融の取組み

地域密着型金融とは、金融機関が顧客との間で親密な関係を長く維持することにより顧客に関する情報を蓄積し、この情報を基に貸出等の金融サービスの提供を行うことで展開するビジネスモデル。

第4次長期経営5ヵ年計画の達成と以下の取組みにより「地域密着型金融」を確立

〈推進期間 平成19年12月1日から平成23年3月31日〉  
(平成23年4月以降は、第5次長期経営計画に盛り込み恒久的に推進を図る。)

## 取組方針

### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

- (1) 事業再生
- (2) 創業・新事業支援
- (3) 経営改善支援
- (4) 事業承継

### 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- (1) 目利き機能の向上をはじめ事業価値を見極める融資(不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底)
- (2) 中小企業に適した資金供給手法の徹底

### 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- (1) 地域の面的再生
- (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供
- (3) 地域の適正なコミットメント、公共部門の規律付け